

FLORE21 ホットニュース

「フラワーバレンタイン」が近づいてきました。花業界がひとつになり、新たな「もの日」を作る取り組みを初め14年になります。まだまだ世の中の男性陣には「バレンタインに男性から女性にお花を贈ろう」というメッセージは届いてなく、ごく一部の人のイベントになっている感があります。でも、続けていかななくては定着もしてきません。

今年は「花屋さん300人が選ぶ花のラブソングBEST20」という調査を実施し、音楽配信サービス「Spotify」内のフラワーバレンタインオフィシャルアカウントでも視聴できるようになっています。14日まではお店のBGMをこのプレイリストにしてフラワーバレンタインを盛り上げていってください。

今週のホットニュースは、

○大田店 花業界歴30年で初めて行きました。関東東海「花の展覧会」

○世田谷店 茨城県のオーキッド・タカノさん テーブルシンビジュウムが◎

○葛西店 「立春」です。早く春よ来い！！

○会長小池のコラム(過去記事) サッカー・アジア大会の日本代表の行方は？
以上の3レポート+1です。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

今回は、池袋サンシャインシティで開催されていた**関東東海『花の展覧会』**に行ってきました。

この展覧会は、花に対する理解を深め、一層の花の消費拡大を図ることを目的として、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する日本で最大規模の花の展覧会です。

- 花の品評会
- フラワーデザインコンテスト
- 花の装飾展示
- 産地紹介コーナー

のたまかに4つのブースに分かれて展示・紹介されていました。





今回は、茨城県の主催だったので、茨城の紹介も多かったです。



葉っぱ付の竹

葉付の竹も雰囲気良く、使えそう



苔朴との組み合わせが素敵でした



大きく生けこみされた大作



こちらも色々な枝花系の組み合わせで、かなりの大きさがありました。



銀塗柳とかすみ草で袋田の滝を再現しており、照明の効果も相まって、雰囲気とても良かったです

デザインコンテスト作品(一部)





どの作品も細かく作りこまれていて、
手の込んだ作品が多かったです

産地紹介ブースの様子



品評会で受賞した花が展示してあるブースの様子



ブルージーン



アイスプリンセス



エクストラバガンザ



フレンチバニラ



附
賞



セイリwindサン



72回も開催されている歴史のある展覧会なのに、恥ずかしながら、初めて見に行きました。

新しい発見と、良い品種を見ることができて良かったです。

大田店 宮内



世田谷店おすすめ

【茨城県産のテーブルシンビジウム】

今回は大田花き・洋蘭チームの内山さんと茨城県ひたちなか市のカトレア・シンビジウム生産者【オーキッド・タカノ】さんに伺って来ました！

高野さんは元々お父様の代からカトレアを栽培していましたが、8年ほど前からカトレアに加えて小型シンビジウム(テーブルシンビジウム)も栽培・出荷を始めました。高野さんが栽培しているテーブルシンビジウムは高知県の石田蘭園の石田さんから譲り受けた物も多く様々な品種を栽培しています。

【カトレア】



カトレアはピンク系品種がメインですがその他にも白系・赤系・アプリコット系の色も作っています。ピンク系以外の変わり品種は半分趣味で作っていて不定期で大田花きさんにも出荷しています。世田谷店でも何度か店頭に並べています！個人的には赤系のチョコレートドロップがお気に入りです！

【シンビジューム】



シンビジュームはテーブルシンビジューム系以外にも和蘭なども作っていて、伺った時はあまり咲いていなかったなので写真は少ししか撮れませんでした。高野さんのシンビジュームは3月〜が出荷のピークになりますので3月からは世田谷店の店頭にも並べたいと思っていますので是非高野さんのシンビジュームを見に来て頂きたいと思っています！

ご来店お待ちしております！

※お土産に頂いたお気に入りのチョコレートドロップです！

世田谷店 木村



仕入れの素☆ 葛西店

春です！！

【立春】・・・ 暦の上では春です。

まさに三寒四温のこの頃ですが夜勤シフトの私にとっては体温調節が難しいです・・・
少しですが市場の春の花たちを紹介します・



黒川寒咲 あいち知多
茎が太すぎず使いやすいですね



食用ではありません・・・



ランキュラス シャルロット系 存在感抜群です



カルメン



ホワイトライラック



粹

いずれも群馬みやび花園さん



ラックスグレース →

熊本産

長くてボリュームミー





市場では梅が咲いておりました・・・

早く「春よ来い！！！」

葛西店 大倉

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「成長は自分自身が自らのハードルを上げること」 (2019年02月15日号より)

このホットニュースではたびたびサッカーの話題を取り上げてきた。それはサッカーと言うスポーツが私たちの働き方と考え方が重なっているからである。

フローレ21は世田谷、大田、葛西と3つの拠点がそれぞれの独自性を持ちながら一つの塊とならなくてはいけない。1つの拠点で働くスタッフの役割はかなり明確になっている。その役割を一人ひとりが担いながら助け合いながら仕事をこなしていく。

店頭には決められた時間に品物が届き、注文品と店に出し陳列するものを素早く分ける。荷の到着はその日により異なり忙しい時ほど延着や間違いが起こってくる。

そこで大切なことはチームワークとコミュニケーションと判断力が必要になる。これは朝の数時間だけに必要な事ではない。個人の能力を活かしながら、共に仕事をしている仲間を助け、思いやる謙虚さが必要とされる。

それぞれが自分の能力と積極性を持ちながら成長を続けることが求められている。



それは誰のためでもない、その先にいるお客さんに喜んでいただくためである。

サッカーアジア杯の全試合を見ることができなかったが準決勝のイラン戦、決勝のカタール戦をテレビ観戦した。指揮官の森保監督の一貫した選手の自主性を育てる采配。チームが一つになり相手に向かっていく。それぞれが謙虚さを持ち、目いっぱい汗をかく。全員が手を抜かず、全員で攻めて守る。我々の組織で言えば3拠点のリーダーの役割なのだろう。

なかでも富安健洋選手には驚いた。イラン戦の彼のサッカーは格別だった。ロングボールをことごとく跳ね返し、最終ラインを守り続けイランに得点を与えなかった立役者だった。

同じセンターバックの吉田主将との距離感やバランスを見ていると若い富安の謙虚さを絶賛したい。俺が俺がと言うプレーが全く見えない。しかしチャンスがあれば前線に攻め上がる積極性もあり、素晴らしいバランスを見せた。

富安選手だけでなくほかの選手すべてが、相手がだれであっても手を抜かない、ハードワークが実りつつあることを見せてくれた。決勝のカタール戦は残念な結果ではあったが、この敗戦から多くの学ぶことがあるだろう。

勝った試合より何倍もの学ぶものが負けた試合にあると言われている。私たちも多くの失敗を重ねているが、何倍もの学びができていくか。

そして成長していく選手は、自らのハードルを自分で上げることであり、自分自身を成長させるのは自分自身であることを知らなければいけない。

☆☆

株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21.com>

<https://www.facebook.com/flore21jp/>



- 世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701
- 大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127
- 葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751
- 板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆